放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5 年 6 月 23 日

公表：令和 5 年 7 月 1 日　　事業所名　チャイルドウィッシュ真伝

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		法定を遵守したスペースを確保したうえで、更にスペースが必要な活動を行う場合などには適宜備品を移動するなどの工夫を行っていま	子どもの年齢や発達課題に応じて、今後も適切なスペースを確保できる工夫を行って行きたいと思います。
	2	職員の配置数は適切である	6		法令で決められている職員配置より、職員を1名以上(常勤換算にて)多く配置できるようシフトを調整してい	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6		現在は階段に手すりとなっています。	今後医療ケア児の利用などが検討された場合などはバリアフリー化の配慮を行いたいと考えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6		職員会議や朝礼の場などで日々職員間で情報の共有や支援方法の検討を行っ	職員間で意見交換がしやすい関係性を維持できるように努めてまいります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		保護者向けの評価表によるアンケートを活用し、業務改善やニーズの把握などに努め、支援計画や支援内容の修正につなげています。	日常の中でも保護者のニーズや意向を把握できるように保護者との関係維持にも努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		現在はホームページのみで公開しています。	どういう形での情報公開が保護者や利用を検討されている方に伝わりやすいかなどを考えながら、会報など別の手段での公開も検討していきたいと思います。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6			同法人の他事業所間で内部監査を行い、業務の改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		事業所内での研修会の実施をはじめ、日々の業務内でもフィードバックを行い、職員の資質の向上に努め	研修の時間の確保など、全体の仕事と学びの機会の確保の両立に努めていきたいと思います。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		職員会議や朝礼の場などで日々職員間で情報の共有や支援方法の検討を行っ	職員間で意見交換がしやすい関係性を維持できるように努めてまいります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			様々な方面からの視点を取り入れたアセスメントを使用しています。今後も課題を客観的に分析したうえで計画書作成ができるように、職員が統一した認識を持つようにしていきたいと思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		職員会議や朝礼の場での職員間の情報共有や支援方法の検討をはじめ、子ども達の個性に合わせた個別の支援方法を考案しています。また、同時に朝礼の場ではその日の各職員の動きなどもお互いに共有し支援業務を円滑に行うための工夫をしています。	職員間で意見交換がしやすい関係性を維持できるように努めてまいります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		子ども達を自宅に送った後、職員で終礼を行い情報共有やその後の支援方法の検討を行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		主観にとらわれることのないように、客観的な事実を記録に記載するようにして	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6		毎月の月間連絡帳や送迎時の保護者との対話を通じて計画書の内容のモニタリングをし、必要に応じて計画の見直しに努めています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	1		職員が共同理解のもと支援を行えるように、ガイドラインの総則について再確認の機会をもつなどの対応に努めていきま
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			並行利用されている事業所様と、保護者と共に児の支援について話し合いたいと障害児相談支援事業所に複数回打診しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6			対象となる児童の在籍は経験がないのですが、今後そうした場合には適切に情報提供を行うことができるように努めたいと思います。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3		現在医療ケアの必要な児童は在籍していないため、受け入れる場合には連携のとれる体制を整えていきたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2		保護者を通じて情報共有を行っていますが、今後はより相互理解に努めていきたいと考えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	4		対象となる児童の在籍は経験がないのですが、今後そうした場合には適切に情報提供を行うことができるように努めたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	5		通信を通し、視知覚学習センターで学んだことを日々の療育活動に取り入れたり、指示を仰いでいます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	3		現在、同法人の他事業所に努める職員の障害のない子どもを預かり、利用児童と障害のない子どもとの交流の機会を作っています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			送迎時にお母様とは共通理解を深めています。お父様との事業所スタッフがお会いする機会は少ないですが、父親会の開催や懇談会へのお父様のご参加などにより、共通理解を深める努力をしておりま
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っている	6		懇談会の場を設けて実施しています。また、保護者からご相談を受けた際に管理者を通して事業所での対応の工夫などをお伝えする事もありま	
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		契約時にご説明するとともに、事業所内で重要書類を掲示して行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		毎回書面を見せながら口頭で説明をしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6			保護者会の開催など、保護者様が参加できる企画を実施し、子育ての不安を分かち合える輪を広げる事も検討しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			過去に関して、職員内で情報共有を行い、今後万が一同様の事例が生じた場合などに取るべき対応を共有・検討しています。

明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			会報で様々な制度や福祉事業所などについて伝えていく事が出来る様、職員全体が研鑽を続けていきたいと考えていま
	35	個人情報に十分注意している	6		外部への個人情報の持ち出しは一切禁止しております。	必要な資料の保管に必要な書庫を他事業所敷地内に法人が用意してくれたため、そちらで過去の資料の保管を行っています。持ち出しの際は全て箱詰めをし、第三者の目に触れない形で運搬を行いました。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	5		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	2	法人内でマニュアルを整備し、職員間で対応について共有しています。	保護者への周知は不十分な面もある為、台風接近時などはその都度事前にご連絡をしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		火災・地震の避難訓練は毎年定期的に実施しております。	変質者対策なども今後は取り入れていきたいと考えています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		定期的に各事業所の管理者が会議を行い、その情報を職員に伝達しています。	机上訓練や定期的な研修、情報共有を行い、職員の質の向上を目指します。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	2	定期的に各事業所の管理者が会議を行い、その情報を職員に伝達しています。	机上訓練や定期的な研修、情報共有を行い、職員の質の向上を目指します。